

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	長崎県建設技術研究センター派遣事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	東彼杵町	総務課	中山	0957-46-1265
事業期間	開始年	平成 年 月 日 (年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成29年5月25日 (完了日)平成29年10月17日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)		目標・目的	
	東彼杵町職員		町職員の教養と資質の向上を図り、もって住民の福祉と地域の振興に資する。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	地方公共団体においても住民ニーズに応えるため、建設事業に関する専門知識の習得と技術力の向上が求められている。 行政や地域社会の建設事業において「良質な品質」が確保できるよう、建設事業に携わる人材の育成支援をおこなっている長崎県建設技術研究センターの研修課程に町職員を派遣することで職員の資質向上を図る。			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	住民に最も身近で総合的な行政主体としての市町村が住民ニーズに応え、住民福祉の向上、地域の課題に適切に対処していくため、地方自治を支える人材の育成を図ることを目的に事業を開始した。			
(経緯・現状)				
行政や地域社会の建設事業において「良質な品質」が確保できるよう、建設事業に携わる人材の育成支援をおこなっている長崎県建設技術研究センターの研修課程に町職員を派遣することで職員の資質向上を図る。 東彼杵町では、職員人材育成基本方針に基づき、計画的に研修派遣を行っていく。				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）				24,140					
（財源内訳）	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金			16,092					
	一般財源			8,048					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	長崎県建設技術研究センターへ職員派遣数	長崎県建設技術研究センターへ職員派遣 年間3名	人	目標				3
					実績				4
					目標達成率（%）				133
	②				目標				
					実績				
					目標達成率（%）				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>①「地質・地盤の基礎知識及び活かし方」、②「補強土壁工の設計・施工事例」、③「道路の計画・設計の考え方」、④「土木工事積算演習」の各研修への派遣により、土木・建設の専門分野における基礎的な知識を学び、必要な能力の向上を図る。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由 年間の研修派遣数を3名～4名程度と設定し、計画的に派遣を行った。	
実現性の点検	(1) 事業への反映 <input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	(具体的内容) ①「地質・地盤の基礎知識及び活かし方」、②「補強土壁工の設計・施工事例」、③「道路の計画・設計の考え方」、④「土木工事積算演習」へ派遣したことにより、土木・建設の各分野における基礎知識を身につけ、能力の向上が図られた。今後の事業に直ちに反映できるものである。
	(2) 公共性の評価 本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	(具体的内容) ①「地質・地盤の基礎知識及び活かし方」、②「補強土壁工の設計・施工事例」、③「道路の計画・設計の考え方」、④「土木工事積算演習」への派遣により、行政の建設・土木部門職員として公共の福祉のため、住民ニーズに応えるための能力の向上が図られ、住民へ利益を還元できる。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					